

給与所得者異動届出書の記入要領

給与支払報告 特別徴収 にかかる給与所得者異動届出書

税務課 処理欄	1. 現年度	2. 新年度
特別徴収義務者 指定番号	800024000	
氏名および 連絡者の所属課・係・ 氏名 電話 番号	課・係	課 係
	氏名	
	電話	() 内線
異動後の未徴収 税額の徴収方法	1月1日以降 退職時までの 給与支払額	退職手当等の 支払額 (支払予定額)
	2,135,700 円 控除社会 保険料額	円 勤続年数
	154,980 円	年

この異動届出書の
内容について応答
できる方の課、氏
名、電話番号等を
記入してください。

退職した年の1月
1日より退職時ま
での給与等・賞与
支払額控除社会保
険料の計をそれぞ
れ記入してくださ
い。

退職手当の支払が
ある場合は、その
支払額と退職所得
にかかる所得税・
住民税の計算対象
となった勤続年数
を記入してくださ
い。

この欄については
記入不要です。

既に貴事業所で金
ヶ崎町からの指定
番号がある場合は
記入してください。
今回初めて金ヶ崎
町から指定を受け
る場合は後日通知
しますので記入不
要です。

金ヶ崎町長様		所在地	〒		
給与支払者 (特別徴収義務者)		フリガナ			
		名称			
		代表者の 職氏名印	印		
2019年11月7日		整理番号	3		
給与所得者 フリガナ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収税額 (納入済額)	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由
氏名	円	6月分から	11月分から	30・10・31	① 退職 ② 転勤 ③ 休職 ④ 長期欠勤 ⑤ 死亡 ⑥ その他
現住所	円	10月分まで	5月分まで		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (下の欄を記入 してください)
新しい勤務先の 名称および所在地	24,000	円	10,000	円	14,000

税額通知書の整理
番号、氏名を記入
してください。

給与の支払を受け
なくなった後の住
所を記入してくだ
さい。

再就職先等がわか
る場合には記入し
てください。

既に徴収済の月と
その税額の合計を
記入してください。
(月割額どおり徴
収した分)

未徴収の月とその
税額の合計を記入
してください。
(一括徴収する場
合はこの欄に記入
した額を徴収して
いただくことにな
ります)

※「整理番号」の欄には
特別徴収税額通知書に記
載された整理番号を記入
してください。
注意 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行なう場合は、前勤務先で上段の事項を記入し、送付してください。新勤務先
に回付願
します。新勤務先では、下段(転勤等)による特別徴収届出書の事柄を記入し、送付してください。

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)の徴収について次の欄に記載してください。 ◎1月から4月までの退職は一括徴収してください。

異動者記入欄 (○を付けてください)		異動者印
① 一括徴収を希望します (退職時残り全額が手当より引かれます)		印
2. 普通徴収を希望します (後日、納付書が送られ、ご自身で納めていただきます) (1月～4月までは一括徴収になります)		

特別徴収義務者記入欄		備考
徴収済分期間		普通納入開始期
10月分まで		1. 第2期
一括徴収した税額 14,000 円(ウと同額)は、		2. 第3期
10月分(11月10日納期)といっしょに納入します		3. 第4期
未徴収分期間		4. 随時期
11月～5月分		
休職育休期間		
年月日～年月日		

※普通徴収の場合、納付書が送られることを異動時にご説明ください

転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください)

給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒	課・係	課 係	月分から 円
フリガナ 名称 代表者の 職氏名印	フリガナ		氏名 電話 番号	() 内線	毎月 徴収し納入します
					特別徴収義務者指定番号

一括徴収した額を何月分で納入する
か記入してください。

未徴収税額の徴収方法について選択する欄です。該当する番号に○印をしてください。
1. 特別徴収継続…転勤や再就職により新勤務先で、引き続き特別徴収ができる場合
2. 一括徴収…未徴収税額(ウ欄の額)の全額を退職後に支払われる給与や退職
手当等から差し引いて納入する方法
3. 普通徴収…1, 2以外や死亡退職の場合で、退職者本人(相続人)が後日町から
送付される納付通知書により納付する場合(円滑な納税のため、
町から通知書が本人に送付される旨、連絡頂ければ幸いです)

※上記は一括徴収をする場合の記入例です。